

株主の皆さまの議決権行使が、豊かな森づくりにつながります。

インターネット等による電子的方法での議決権行使により削減された郵送費用の一部を植樹活動にお役立てさせていただきます。



イオンでは植樹活動を「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念を具現化する活動と位置づけ、1991年より世界各地で取り組んでいます。株主総会での議決権行使の際にインターネットでの電子的な方法で行使（ハガキによる郵送以外での議決権行使）をご利用いただいた場合、削減された郵送費用の一部を公益財団法人イオン環境財団に寄付し、植樹活動に活用させていただく活動を行っています。

株主の皆さま、ご協力いただきありがとうございました。

<株主の皆さまからの議決権行使を通じた植樹活動への寄付>

2019年：2,553,100円

2020年：5,214,210円

2021年：6,548,640円

2022年：8,153,070円

2023年：9,163,410円

2022年度は、国内は宮城県亘理町をはじめ19か所、国外はインドネシア・ジャカルタと香港でイオンの森づくりを行い、約30,000本を植樹しました。

※公益財団法人イオン環境財団の活動に関して、詳しくはこちら→<https://www.aeon.info/ef/>



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム



LINE